

移住者が語る函館暮らし

二世帯で子育て 余裕のある生活が生まれました

SANYU

Suntechno CO., LTD.

Hakodate R&D Center

撮影場所：函館市サンテクノ株式会社



Keyword

Uターン
(妻はIターン)
子育て

大野 翔平さん

【前居住地】 静岡県浜松市

【お 仕 事】 会社員 (製造業「サンテクノ株式会社」勤務)



「函館は混雑が少なく、車があればどこへでも移動できることが魅力です」と大野さん。休日は家族とイベントに参加したり、ドライブを楽しんだりしています。



暮らしやすい気候は函館の魅力の一つです。夏場も過ごしやすく、子ども達と外での遊びを楽しむことができます。自宅近くの「道南四季の杜公園」は大野さん家族お気に入りの遊び場です。

学生時代のつながりを頼りにUターン

函館工業高等専門学校を卒業後、静岡県の企業へ就職をしました。それでも心の中では、「いずれ函館に戻ってくるだろうな」という気持ちがありました。そして子供が生まれたのをきっかけに函館へ。函館高専時代の先生の話聞き、今の会社へ転職を決めました。東京出身の妻は、何度か函館を訪れるうちに自然と気に入り、「移住に抵抗はなかった」と言っていました。

函館でゆとりを持った働き方

仕事終わりは資格取得の勉強をしています。静岡県にいた頃と比べて通勤時間が早くなり、今日は「これをやってみよう」と思える時間ができました。妻も仕事から帰宅した後は趣味に時間を使えるようになり、夫婦共々ワークライフバランスが整い、精神的な余裕が生まれました。

帰郷し頼り合いながら子育て

静岡に住んでいた頃は周りに頼れる人がおらず、子供が熱を出した時はどちらかが仕事を休まなければいけなかったり、仕事が忙しくなると妻に育児の皺寄せが行ってしまったりする状態でした。函館に戻った今は、実家が近くにあるので保育園のお迎えを祖母にお願いしています。息子も従兄弟とよく遊ぶ様になり、おばあちゃんっ子になりました。

ちょっと暮らし in はこだて

函館市への移住を検討されている方に、6泊以上の長期間の滞在に対応した施設をご案内しています。◆問い合わせ：函館市企画部企画管理課 (電話0138-21-3621) ◆各施設で対応できる日数や適用除外日などは、各施設へお問い合わせください。

